

大田区生活状況に関する調査の実施について

1 調査目的

区民の生活状況を把握し、今後の区の精神保健福祉事業の推進に向けて、ひきこもり等に対する支援の在り方を検討するための基礎資料とする。

2 調査概要

(1) 調査対象

大田区内に居住する15歳から64歳までの男女（調査対象者）及び調査対象者の同居者

(2) 調査件数

5,000世帯

(3) 抽出方法

大田区内を4地域に分け、比例配分手法により住民基本台帳から抽出する（同居者の有無は問わない。）。

(4) 調査方法

郵送調査（回収方法は郵送回収又は電子申請による。）

調査票はひきこもり等の状態にある本人用と同居者用を同封する。

(5) 主な調査項目

①本人用

日常の生活状況、健康状態、就業・就労に関する事、生活上の不安、ひきこもり状態に関する事、支援機関や区施策の認知度、同居者の状況、支援の在り方に関する意見等

②同居者用

対象者に関して、上記①と同様の内容を調査する。

(6) 調査期間

令和2年12月1日から12月21日まで（予定）

3 今後のスケジュール（予定）

令和2年度末まで 調査とりまとめ

令和3年度 調査結果を公表